

埼玉産業人クラブ創立60周年

異業種交流組織の草分けとして発展してきた「埼玉産業人クラブ」(増田文治会長)が4月、創立60周年を迎えた。全国に28ある産業人クラブの中で最古グループで、会員数は232と最多を誇る。時代の流れや変化に対応した情報を提供し、特に経営者同士の肌と

埼玉産業界の「止まり木」に

埼玉産業人クラブ会長 増田 文治



埼玉産業人クラブは、本年4月3日に創立60周年を迎えることができました。これも本クラブの活動にご理解頂き、大野元裕知事をはじめとする産学官金の多岐にわたる関係者の皆さまの御支援のおかげです。また、直接経営者が対話する「埼玉産業界の止まり木」として活用いただけるように致します。何卒変わらぬご支援・ご協力を賜りますことをお願い申し上げます。

メッセージ

埼玉県知事 大野 元裕氏



このたび、埼玉産業人クラブが創立60周年を迎えられましたことを心よりお祝い申し上げます。企業経営を取り巻く環境は、貴クラブ創立以来、高度経済成長、石油危機やバブル経済とその崩壊、IT革命やリマシヨック、新型コロナウイルス感染症の世界的流行など、目まぐるしく変化し続けてまいりました。貴クラブに所属する企業経営者の方々は、講演会などを通じて最新の経済動向の把握に努め、相互交流で築いたネットワークを活用し、変化に対応した企業経営を実現して本県経済をけん引いただいております。

このたび、埼玉産業人クラブが創立60周年を迎えられましたことを心よりお祝い申し上げます。企業経営を取り巻く環境は、貴クラブ創立以来、高度経済成長、石油危機やバブル経済とその崩壊、IT革命やリマシヨック、新型コロナウイルス感染症の世界的流行など、目まぐるしく変化し続けてまいりました。貴クラブに所属する企業経営者の方々は、講演会などを通じて最新の経済動向の把握に努め、相互交流で築いたネットワークを活用し、変化に対応した企業経営を実現して本県経済をけん引いただいております。

環境と経済両立 リーディングモデル 埼玉から発信

玉レジンズ研究会、日本工業大学や東京電機大学との産学交流会など活発に活動することができました。今後も変化の激しい環境に見舞われていく産業界に起こるさまざまな課題に取り組み、埼玉県の経済発展のために活動していく所存でございます。そして、このクラブが埼玉産業界の「止まり木」として活用いただけるように致します。何卒変わらぬご支援・ご協力を賜りますことをお願い申し上げます。

地域経済発展と産業振興に貢献

さいたま市長 清水 勇人氏



埼玉産業人クラブが創立されて60周年を迎えられたこと、心よりお祝い申し上げます。貴クラブの皆さまは、時代が大きく変化を遂げられてきたこの60年間に、埼玉県の発展に大きく貢献されてきたこと、心よりお祝い申し上げます。貴クラブの皆さまは、時代が大きく変化を遂げられてきたこの60年間に、埼玉県の発展に大きく貢献されてきたこと、心よりお祝い申し上げます。

次の60年も県経済けん引を期待

関東財務局長 伊野 彰洋氏



このたび埼玉産業人クラブが創立60周年を迎えられましたことを、心からお慶び申し上げます。発足以来、産業界と行政機関との懸け橋となり、私も事業者の方々の声を直接聞くことができてまいりました。次なる60年も埼玉県経済をけん引していかれることを期待しております。

変化の波に果敢に挑戦 「稼ぐ力」向上

関東経済産業局長 太田 雄彦氏



埼玉産業人クラブが創立60周年を迎えられたこと、心からお喜び申し上げます。変化の兆しを逃すことなく、「コストカット型経済」から「成長型経済」への変換を実現していくことが重要となります。そのためには、地域経済産業局は、地域を支援する中堅・中小企業の省人化・省力化投資の後押し、デジタル変革(DX)・GX(グリ

経営者の未来を拓く I.M.C 埼玉産業人クラブ

ルーツ式真空ポンプ・圧縮機の

◆製造時の難題 解決します! 専門メーカー

四葉機械製作所

MARUICHI RUBBER WORKS PRIDE

工業用ゴム製品の総合メーカー

株式会社丸一ゴム製作所

KHK

標準歯車からオーダー歯車まで KHKで決まる。

小原歯車工業株式会社

Food Manufacturing Service Company MASDAC

株式会社マスタック

埼玉縣信用金庫

理事長 池田 啓一

コミ株式会社

代表取締役社長 小宮山 哲

共同技研化学株式会社

代表取締役会長 濱野 尚吉

石川金属機工株式会社

代表取締役社長 石川 義明

公益財団法人さいたま市産業創造財団

理事長 中村 雅範

埼玉機器株式会社

代表取締役社長 大西 義典

株式会社 グランデ

代表取締役社長 志村 廣幸

株式会社 大宮鍍金工業

代表取締役 出野 哲也

株式会社 埼玉りそな銀行

代表取締役社長 福岡 聡

公益財団法人 埼玉県産業振興公社

理事長 神田 文男

株式会社 小島鉄工所

代表取締役社長 小嶋 淳

川口内燃機鑄造株式会社

取締役社長 金井 芳雄

産学官金 異業種交流組織の歩み

埼玉産業人クラブ副会長 長谷川 勉



経営課題解決のヒントを得る場

1985年から10年間、父が4代目会長を務めており、そんな関係から私も20代でクラブに入りました。泊まりがけでの視察など一緒に寝泊まりしながら先輩の話を聞き、大いに勉強になりました。異業種交流のほかに、

1995年に40歳前で社長に就任しました。厳しい時期を乗り越えられたのもいろいろな方から助言をいただいたのが良かったと思います。異業種交流の場であることも人脈作りの場でもあると思います。会社の中だけでは情報量も質も欠けていますが、問題意識を持つていれば、ふとした話の

埼玉産業人クラブ副会長 西海 栄一



「西海記念賞」人材育成の一助に

埼玉産業人クラブの創立60周年、心よりお祝い申し上げます。

私自身は2018年4月より副会長を仰せつかり、祖父である弊社創立者であり、関連会社で構成される「シウミングループ」に顕わす目的で創設した「西海記念賞」について既に70余りの企業が受賞されており、今後も人材育成、社会貢献、モチベーション向上の一助となることを期待しています。

少子高齢化や脱炭素など多くの課題がある中、多様性とイノベーションの創出、そしてサステナブル経営を求められる今の時代だからこそ、当クラブは我々経営者自身が研さんを積み重ねる場であり、今後も各会員さまとともにさまざまな情報共有、異業種・地域交流の場として新たなエネルギーを蓄え、活性化につながるよう一杯努めて参ります。

埼玉産業人クラブ副会長 原 敏成



交流通じ自己研さん・自社革新

埼玉産業人クラブの創立60周年、誠にありがとうございます。

私自身が社長を務め、武州カスは、埼玉産業人クラブに長い間参加しております。2018年春より副会長と西部支部長の任を仰せつかりました。

経営者同士の肌と肌との触れ合いを通じて経営の研さんを積み重ねる場である当クラブの活動には、常に刺激をいただいております。また、東京電機大理工学部との産学連携組織「TDU産学交流会」には2000年の第1期から参画しております。

この数年はコロナ禍により、交流面での活動がままならない期間もありましたが、私自身も副会長を務めさせていただいておりました。

当クラブ主催の埼玉ちゃんじ企業経営者表彰など、可能な限り活動を継続すること、埼玉県の経済・産業発展につなげるという目的を果したことも実感しております。

今後も産学人クラブでの皆さまとの交流を通じて自己研さんを積み、自社の革新を進め、お客さまとの関係強化、地域貢献に尽力してまいります。

埼玉産業人クラブ副会長 小原 敏治



県内外で研修会・交流会など企画

埼玉産業人クラブが創立60周年を迎えられまして、心よりお祝い申し上げます。

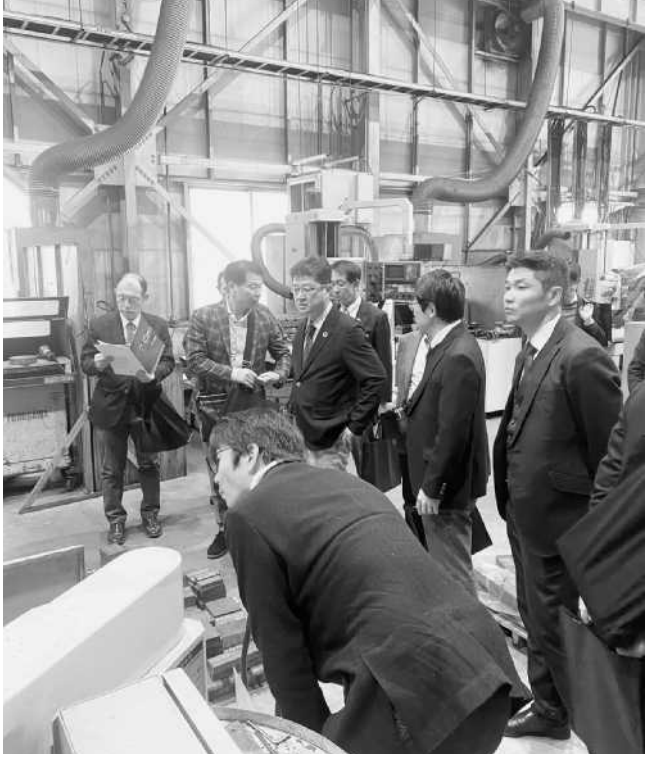
前身である埼玉工業人クラブが創立され、その後、産学官金の皆さまが参加する異業種交流組織として、県内外で研修会・交流会などを企画し、さまざまな企画を実施して参ります。

私が当会の運営に関わり始めたのは、2004年、埼玉ビジネス研究会の会長になってからです。今も続く「いかにビジネスを発展させたか」オヤジから学びたいと思っています。

埼玉産業人クラブの活動紹介



埼玉産業人クラブ前身の「埼玉工業人クラブ」ペナント



工場見学を複数回実施している（埼玉ビジネス研究会による工場見学）



「埼玉県産学振興懇談会」や「さいたま市長との意見交換会」を開催。行政の産業施策を経営者に伝えると同時に、経営者の思いを産業施策に反映させるべく対話の機会を設けている。

2023年10月に開いた「第45回埼玉県産学振興懇談会」は、多くの会員が参加し、埼玉県幹部らと意見を交わした。第1部は「GX・CE（グリーン・クロス・エコノミー）を支える企業」をテーマにプレゼンテーション。続く第2部では埼玉県幹部8人と企業経営者4人が意見交換した。同懇談会は毎年1回、秋に開催している。

さらに11月には「さいたま市長との意見交換会」を開催。戦略的な企業誘致や産学官連携、海外展開支援など幅広い施策について紹介した。

県幹部と企業経営者らが直接対話する埼玉県産学振興懇談会

産学官連携を推進 行政と産業界つなぐ 活発な交流・意見交換

埼玉産業人クラブは創立以来、他団体に先駆けて産学官連携を進めてきた。日本工業大学の協力の下に「NITTEC埼玉産学交流会」を、東京電機大の協力で「TDU産学交流会」をそれぞれ発足させたほか、行政と産業界をつなぐ懸け橋の役割を担ってきた。

埼玉県幹部と企業経営者らが直接対話する「埼玉県産学振興懇談会」や「さいたま市長との意見交換会」を開催。行政の産業施策を経営者に伝えると同時に、経営者の思いを産業施策に反映させるべく対話の機会を設けている。

2023年10月に開いた「第45回埼玉県産学振興懇談会」は、多くの会員が参加し、埼玉県幹部らと意見を交わした。第1部は「GX・CE（グリーン・クロス・エコノミー）を支える企業」をテーマにプレゼンテーション。続く第2部では埼玉県幹部8人と企業経営者4人が意見交換した。同懇談会は毎年1回、秋に開催している。

さらに11月には「さいたま市長との意見交換会」を開催。戦略的な企業誘致や産学官連携、海外展開支援など幅広い施策について紹介した。

県幹部と企業経営者らが直接対話する埼玉県産学振興懇談会

経営者の未来を拓く I.M.C 埼玉産業人クラブ

日東精密工業株式会社
代表取締役社長 近藤 敬太
埼玉県大里郡寄居町桜沢1560-16

株式会社 東洋ドリル
代表取締役 菅野 敏隆
埼玉県草加市柿木町1796

株式会社 大楨精機
代表取締役 大町 亮介
埼玉県朝霞市膝折町4-8-45

株式会社 サンテックス
代表取締役社長 齊藤 英一郎
埼玉県川越市問屋町9-1

NITTOKU株式会社
代表取締役会長 近藤 進茂
さいたま市大宮区東町2-292-1

東洋パーツ株式会社
代表取締役 小菅 哲也
埼玉県秩父郡長瀬町大字岩田877

株式会社 タイネツ
代表取締役 山崎 智生
さいたま市桜区道場709-24 浦和工業団地内

三輪精機株式会社
代表取締役社長 西海 栄一
埼玉県川越市芳野台3-1-1

日本シーム株式会社
代表取締役 木口 達也
埼玉県川口市安行北谷665

株式会社 戸塚重量
代表取締役 金子 俊光
埼玉県川口市東川口6-14-16

株式会社 高橋スプリング
代表取締役社長 高橋 良彰
埼玉県越谷市七左町5-153

ジェイアンドエス保険サービス株式会社
代表取締役社長 日野 夏樹
さいたま市浦和区北浦和4-5-5-6F

日本伸管株式会社
代表取締役社長 細沼 直泰
埼玉県新座市中野1-10-22

内藤環境管理株式会社
代表取締役社長 内藤 岳
さいたま市南区大字太田窪2051-2

東京ガス株式会社 埼玉支社
支社長 細田 千恵
さいたま市南区沼影1-20-1-203

スリーエイ株式会社
代表取締役 丸山 知昭
千葉県野田市木間ヶ瀬2501

日本政策金融公庫さいたま支店
支店長 中田 充郎
さいたま市大宮区宮町1-109-1

株式会社 日さく
代表取締役社長 若林 直樹
さいたま市大宮区桜木町4-199-3

東洋シャフト株式会社
代表取締役会長 黒田 正敏
埼玉県川口市中青木4-14-11

大栄不動産株式会社
取締役社長 石村 等
東京都中央区日本橋室町1-1-8

埼玉産業界の止まり木として

特別座談会

60周年を迎えた埼玉産業人クラブ(増田文治会長)とその部会であるTDU産学交流会(浜野尚吉会長)、NITEC埼玉産学交流会(杉本賢次会長)、埼玉ビジネス研究会(高橋良彰会長)の各会長から、埼玉産業人クラブの現在と将来について語り合った。

「各クラブ・部会の概要や特徴を教えてください。」

増田会長 埼玉産業人クラブは地域産業の結束を通じて、モノづくりを中心としたわが国の産業の発展に寄与することを目的に設立された異業種交流組織だ。当クラブの会員数は232人と、全国28クラブの中で一番多い。企業間の良い縁、良い絆づくりに寄与し、健全な肉体と精神で真摯に事業に取り組んでいる人たちの「止まり木」の役割を担っている。

浜野会長 TDU産学交流会は東京電機大学と埼玉県の有為企業との交流を通じて、地域経済の発展につなげることを目的に発足した。先主と企業経営者との距離が近く、ともに企業研修や工場見学などを実施してきた。産学交流・連携の草分け的組織だ。

杉本会長 NITEC埼玉産学交流会は大学の敷居を低くするという基本概念に基づき、日本工業大会員による産学連携組織として発足した。埼玉産業人クラブへ産学交流の技術レベル向上も目的の一つ。経営者と教授が膝を突き合わせて話す中でビジネスアイデアが生まれることが多い。「和気あいあい」を合言葉に活動している。

高橋会長 埼玉ビジネス研究会は若手経営者の皆さんの場として発足し、今は40-50代の経営者を中心に活動している。会社から一歩離れ、利害関係ないお付き合いをしているので、困った時に力を入れるようになった。



増田 文治 氏



杉本 賢次 氏



埼玉産業人クラブの現在と将来について語り合った(左から)杉本会長、増田会長、浜野会長、高橋会長

交流活動で良い縁・絆づくり 大学と連携し新ビジネス創出

増田氏 社から「発明大賞」に応募しないかとの打診を受けたのが入会のきっかけだ。そこで受賞できたのを機に仕事の幅が広がり、技術開発にさらに力を入れるようになった。

高橋会長 会社員や工場見学会などを通して、普段段々ある機会が少ない有名企業の社長や技術者の話を伺った。製造現場を視察することもある。経営や事業運営上に参加になる情報交換が可能で、非常にメリットが大きかった。

高橋会長 国内外の工場見学会や視察は非常に良い経験になった。中でもメルセデス・ベンツの工場を見学した際には、高級ブランド車「マイバッハ」を組み立てる生産ラインも見学できた。これは会員だからこそ体験できることだ。またミヤマーへの視察では、当時海外でのビジネス展開を検討していたタイミングでもあり、たいへん勉強になった。

高橋会長 国内外の工場見学会や視察は非常に良い経験になった。中でもメルセデス・ベンツの工場を見学した際には、高級ブランド車「マイバッハ」を組み立てる生産ラインも見学できた。これは会員だからこそ体験できることだ。またミヤマーへの視察では、当時海外でのビジネス展開を検討していたタイミングでもあり、たいへん勉強になった。

産学交流・連携 草分け的組織 内外視察、成長戦略に生かす

高橋氏 以前インドネシアで実施した海外視察はかなりレベルが高く、多くの要人の話を聞くことができた。最近、海外視察の回数が増えたように感じる。ぜひ日刊工業新聞社の持っているリソースをフル活用し海外視察の機会を設けていただきたい。

高橋会長 増田会長と同じ意見で、海外視察を行ってほしい。日刊工業新聞社がアサインする視察は、我々中小企業にとって工場の規模や地域などがちょうど良く、ビジネスとのシナジーが生まれやすい。

浜野会長 TDU産学交流会では学生による起業プラン&アイデアコンテストを実施している。だが今は限られた少数の会員で審査している。今後はインターネットなどを活用して全会員が審査に参加できるようにしてほしい。より多面的に審査できるだろう。

杉本会長 これまで日本工大と連携して活動してきたが、今後は他大学と交流する機会を増やし、会員の刺激となるような活動を実施したい。NITEC埼玉産学交流会は、2025年に創立40周年を迎える。これを機に他大学に基調講演を依頼したり、特別企画を実施したりしたい。

高橋会長 読んでいる方々へのメッセージをお願いします。

- 出席者**
- 埼玉産業人クラブ会長 増田 文治氏
 - TDU産学交流会会長 浜野 尚吉氏
 - NITEC埼玉産学交流会会長 杉本 賢次氏
 - 埼玉ビジネス研究会会長 高橋 良彰氏

埼玉産業人クラブ創立60周年

山伸マテリアル株式会社
代表取締役社長 前島 伸泰
埼玉県川口市安行領根岸925-1

株式会社 三谷製作所
代表取締役 三上 俊樹
埼玉県ふじみ野市亀久保1143-8

株式会社 ヤマト
代表取締役 片倉 主税
埼玉県児玉郡上里町大字神保原町487-1

株式会社 ミック
代表取締役社長 原田 岳巳
埼玉県日高市旭ヶ丘672-1

株式会社 日立ニコトランスミッション
取締役社長 松井 志郎
さいたま市北区吉野町1-405-3

日本薬科大学
学長 都築 稔
埼玉県北足立郡伊奈町小室10281

株式会社 ユナイト
代表取締役 園原 操
埼玉県三郷市番匠免1-316

株式会社 武蔵野銀行
頭取 長堀 和正
さいたま市大宮区桜木町1-10-8

武州ガス株式会社
取締役社長 原 敏成
埼玉県川越市田町32-12

株式会社 ネツシン
代表取締役社長 今村 友亮
埼玉県入間郡三芳町上富2079-7

株式会社 リテラ
代表取締役社長 秋山 博之
埼玉県秩父郡小鹿野町両神薄2703

モリヤ株式会社
代表取締役 森谷 周一
埼玉県比企郡滑川町福田131-2

株式会社 フロロコート
代表取締役社長 諏訪部 充弘
埼玉県川越市芳野台1-103-37

野村證券株式会社さいたま支店
支店長 小林 弘明
さいたま市大宮区大門町3-71-2

ロイヤルパインズホテル浦和
総支配人 眞野 浩明
さいたま市浦和区仲町2-5-1

株式会社 八洲電業社
代表取締役社長 吉村 光司
さいたま市北区日進町3-37-1

平和産業株式会社
代表取締役社長 大竹 徹
さいたま市南区文蔵4-21-11

株式会社 ハーベス
代表取締役社長 前田 知憲
さいたま市浦和区常盤9-21-14

ワックデータサービス株式会社
代表取締役 渡辺 和久
埼玉県富士見市西みずほ台2-12-8

山元株式会社
代表取締役 山元 文夫
埼玉県越谷市川柳町4-266

ポラスグループ
代表 中内 晃次郎
埼玉県越谷市南越谷1-21-2

株式会社 長谷川鉄工所
代表取締役社長 横川 達也
さいたま市岩槻区府内3-1-1

経営者の未来を拓く 埼玉産業人クラブ

埼玉産業人クラブ 創立60周年記念

～ 埼玉産業人クラブ会員メッセージ ～

株式会社 大楨精機（朝霞市） 代表取締役 大町 亮介
埼玉産業人クラブには、モノづくりに関連する経験豊富な経営者が多く、懇親を深める事で知見が広がることはもちろん、様々な経営判断やアイデアのヒントとなる事が多いです。昨今の情報収集はオンラインで出来るとも言われる時代ですが、リアルな会の生声に勝る事はありません。長い歴史のある会は変化を嫌いがちですが、急速な変革の時代に合わせた進化にも期待しつつ、引き続き交流を深めさせて頂ければと思っております。

株式会社サンテックス（川越市） 代表取締役社長 齊藤 英一郎
埼玉産業人クラブに入会させて頂き様々な製造業の経営者方々と知り合うことができます。様々な経営課題をどうクリアしたらよいかを学べる場として私自身とても役立っておりメンバーの皆様には本当に感謝しております。今後益々埼玉県の製造業が発展していけるよう微力ながら尽力していきます。

コミー株式会社（川口市） 代表取締役社長 小宮山 哲
いつもありがとうございます。入会させて頂き、色々な方からアドバイスをもらえたり、考え方に關心を持ったりと非常に勉強になる会です。これからも欠かさず参加したいと思います。

日東精密工業株式会社（寄居町） 代表取締役社長 近藤 敬太
産業人クラブに入会されている企業の経営者は活力のある方ばかりです。様々な業種の方がいらっしやって、また、私よりも年上の方、年下の方が活躍している姿、話をお聞きすると、負けてられないというファイトが湧いてきて、モチベーションが高くなってきます。埼玉に限らず、全国の経営者の皆様と切磋琢磨し、日本のものづくりを支えて行きたいと思っております。

川口内燃機铸造株式会社（川口市） 取締役社長 金井 芳雄
弊社が所属する埼玉産業人クラブは2024年4月に創立60周年を迎える歴史のあるクラブで、全国28の産業人クラブで最多の235名の会員が所属しており、多種多様な分野で活躍するメンバーと交流することができます。クラブが開催する様々なイベント（講演会、セミナー、産学交流会、工場見学会、海外研修など）に参加することで、メンバー同士の交流が深まり、新たな人間関係を築くことで、ビジネスチャンスに発展することも非常に多いと感じております。また、経営者、技術者、ビジョンを持つ若手など、バラエティに富んだ仲間たちとの出会いは、新たなアイデアや視点を得る絶好の機会であり、個々の経験や知識をクラブ全体で共有することで、お互いの成長を促進しビジネスの展望を広げていると考えます。

株式会社日さく（さいたま市） 代表取締役社長 若林 直樹
埼玉産業人クラブ創立60周年おめでとうございます。60年の歴史の重みを感じるとともに、更なる発展を期待しております。企業経営者として「これで良いのか」と自問自答の日々ですが、埼玉産業人クラブの方々と交流を通じて、皆様のご見識の広さに敬意を持つとともに、刺激を受けています。各企業がこのような経済情勢でご苦労されているなか、埼玉産業人クラブは大変仲間意識が強く、埼玉県の産業界とともに盛り上げていこうという姿勢に共感しています。

株式会社ミック（日高市） 代表取締役 原田 岳巳
入会して良かったこと：異業種交流ができ情報交換ができる。人脈が広がり参加しなければ出会えない人も出会えるようになる。経営者の悩みが分かる。自分だけではないと共感が持てる。経営課題や問題解決の糸口が見つかる。工場見学は自社の改善の参考になります。メリット：自分が分からない、知らないことを学べます。楽しい思い出：ゴルフ大会で優勝したこと。今後こんな事をしたい：会員企業の海外視察に行きたい。



埼玉産業人クラブの入会ご案内は

<https://www.sangyojin.org/>

